



2013-14 年度 R I のテーマ「ロータリーを 実践し みんなに豊かな人生を」
R I 会長 ロン D. バートン (Engage Rotary, Change Lives)
八戸南ロータリークラブ会報



●ガバナー 北山 輝夫 ● 会長 小原 隆平 ● 幹事 清川 浩幸 ● 会報委員長 三浦 晃
ホームページ : <http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/> Email : hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp
RI 第 2830 地区ホームページ : <http://www.rotary-aomori.org>

第 1876 回例会記録《広報・雑誌・IT 委員会担当例会》
2014 年 4 月 3 日 (木) 点鐘 12 : 30

レポート No. 1313

第 1876 回例会要旨

- ・ 四つのテスト
- ・ 会長要件
- ・ 幹事報告
- ・ 各委員会報告《出席、親睦》
- ・ 広報・雑誌・IT



四つのテスト
原田職業奉仕委員長

《会長要件》小原会長



今週は、3 月 31 日の雪、4 月 1 日からの消費税率改定、そして今朝の津波注意報と激動の週となりました。春の甲子園大会では、八戸学院光星高校が龍谷大平安高校に 2 回戦で惜しくも敗れましたが、その健闘をたたえたいと思います。

クラブ宛に東邦建設株式会社から故佐々木正雄会員の葬儀の御礼と新役員の挨拶状が届いております。これによりますと、新社長には、佐々木正雄夫人の佐々木共子様が就任されたそうです。佐々木正雄さんを偲ぶ会につきましては、理事役員会に諮った結果、クラブの例会とは別に開くべきだという結論になりましたので、共子夫人の意向を確かめたうえで進めたいと思います。

さて、3 月 25 日付で北山ガバナーから、仮称「米山梅吉記念花壇」造成計画についての資金支援の依頼文が届いています。これは、日本ロータリーの創始者米山梅吉翁が青森市の国立療養所松丘保養園の運営に多大な尽力をされたにもかかわらず、その威徳を偲ぶべきものが園内に何も見当たらないことから、青森 RC が仮称「米山梅吉記念花壇」創設を計画し、第 2830 地区へ資金協力を要請したことが発端です。北山ガバナーは青森 RC のこの計画に賛同し、諮問委員会にも諮ったうえで地区の事業として各クラブへ協力を呼びかけたものです。石碑建立、遊歩道整備等の計画資金が約 300 万円となっていますが、先ほど理事役員会で協議した結果、当クラブとして 5 万円の資金協力をするようになりました。つきま



《出席報告》田守委員長
正会員数 43 名。本日の出席は免除会員 5 名を含む 31 名。出席率 81% です。前々会の例会は、メーキャップ 2 名、出席率 65% でした。

しては、通常の国際平和資金とは別に会員一人当たり千円以上の御協力をお願いしたいと思いますのでよろしく御願います。

本日は、広報・雑誌・IT 委員会担当例会です。鈴木委員長、何卒よろしく御願います。



米山功労者 小原会長

《本人誕生日》

《奥様誕生日》



平光会員



近藤会員



清川会員

《結婚記念日》



黒田会員



原田会員



田守会員

《幹事報告》清川幹事



理事・役員会報告

5月のプログラムについて 5月1日(木)の例会は例会変更で5月3日(土)蕪島海岸清掃例会、10時30分蕪島海岸集合です。5月8日(木)例会変更、お花見例会 12時30分南宗寺 5月15日(木)例会内容変更で規定審議・クラブ細則委員会担当例会 5月22日(木)環境保全委員会担当例会 5月29日(木)次年度会長担当例会です。

第2520地区山田RCより「山田の作文」という本が届いています、事務局に置いておきます。

《ニコニコボックス》伊藤会員

小原会長：今日は、広報・雑誌・IT委員会担当例会です。鈴木委員長何卒よろしくお願いします。



清川幹事：広報・雑誌・IT委員会担当例会です。鈴木委員長よろしくお願いします。

黒田会員：京都での地区大会にRI会長代理として行ってきました。石橋さん応援ありがとうございました。

石橋会員：黒田RI会長代理のおともで第2650地区京都の地区大会に出席してまいりました。すばらしいスピーチでした。

法官会員：甲子園大会の応援ありがとうございました。

鈴木会員：本日担当例会です。皆様「ロータリーの友」を読みましょう。

本人誕生日：平光会員

奥様誕生日：近藤会員、清川会員

結婚記念日：黒田会員、原田会員、田守会員

《甲子園大会お礼》法官会員



先般の甲子園の大会では南RCの皆様よりたくさんのご寄付をいただきました。結果は2回戦敗退でしたが、NHKのアナウンサーに「八戸」「八戸」と連呼して頂いたのがせめてもの恩返しと思っています。本当にありがとうございました。

《広報・雑誌・IT委員会》鈴木委員長

毎月ロータリーの友に南分区に関係のあるものはないかと探して皆様にお知らせしています。今回は縦組み56P短歌の所に三戸RCの方が投稿しています。ニコニコにも書いておりますが皆様にロータリーの友を読んでいただきたいと思っています。

今日はITのお話をしようかと思いましたが、解る

人には解るが解らない人には解らない、私もよく解らないので久しぶりに本業の話をさせていただきます。私は薬局をやっていますが、私の父が趣味と実益を兼ねて漢方を一生懸命やっていたおかげで今でも漢方ならあそこへ行けとおっ



しゃっていただいております、ありがたいと思っています。私も漢方薬の勉強はしておりますが、今は色々と状況が変わってきており、法律で薬草の保管期限が短くなったりと中々難しくなっています。以前は漢方薬を飲んでみたいと何も知らずにご相談に来ていただいていたのですが、今ではご自分で調べてくる方が増えています。中には処方した薬に対して、体調は良くなったがインターネットで調べても処方と病名が合うのが出てこないとお電話をいただいたこともあります。インターネットでは書き込んだ人の情報しか出てきません。漢方というのは色々な応用ですから私が考えた使い道はインターネットでは出てこないこともあります。結局その方は処方した薬を飲まなくなりました。このように時代の変遷であまり向かなくなっているのかと思いますが、お医者さんの中には漢方を使う方が結構いて、お医者さんが処方すると保険も利きますのでそのほうが良いのではと、当薬局ではしばらく前から漢方についての広告、宣伝はしていません。ただイメージがついているのでいらして下さる方もいますが、近年はお医者さんが出した処方箋の調剤をするという事が増えていまして、そちらの方に手を取られてゆっくり相談に乗ってやれないという事もあります。今は仕事の7~8割位が処方箋の調剤になっています。お医者さんに掛かって処方箋を出してもらい薬局で薬をもらっている方が多いと思いますがこのような分業の割合が八戸は全国でも上位の方です。中にはめんどくさいと思っている方もいらっしゃると思いますが実は明治の時代からこのような分業が法律で決まっているのです。それでも今のように処方箋が増えたのはここ20年くらいの事です。

明治の時代に日本はドイツから医学を取り入れ、その医学を学んだ人が医者になれるという法律が出来ました。その時にドイツの法律で医者が出した処方箋を出して薬剤師が調剤するという事になっていたのをそのまま持ってきたのですが、ではなぜドイツでそうなったかということと中世まで遡りますがローマ帝国のフリードリッヒ二世という王様が、医者かもし敵の回し者で薬の代わりに毒を盛られたらと考え、医者かもし敵の回し者で薬を出す人を分けたらと考えたのが始まりと言われておりますが、イスラムの社会ではそのずっと前から分業化されていたと言われております。このようにヨーロッパで分業化されたものが日本に入ってきたのですが明治時代には薬剤師がいなかったのです。これではいけないと急遽今の東大に、薬剤師養成所みたいなものを作りましたが間に合わず、薬剤師が

いないので例外規定としてお医者さんが直接薬を出してよいというルールが出来て 100 年以上それでやってきたのです。しかし最近では複数のお医者さんに掛かる方が増え薬の整理がつかなくなってきました。一つの薬局に全部の処方箋が集まればダブっている薬や薬同士が合わないものなど分かりすますが、患者さんの都合でそうもいかないのです色々考えてお薬手帳というのが出来ました。

お薬手帳を持って歩くのは面倒くさいでしょうがこれは中々の優れものです。最初にできたのは阪神淡路大震災の時で、震災にあった方のお薬がなくなった時、病院も薬局もなくなってしまってお薬の補充が出来ない、我々も薬を送ったりしている色々な薬が集まっても誰にどの薬を渡していいか分からなかった。その時にボランティアをしていた薬剤師が普段から飲んでいる薬を手帳のようなものを書いておけば分かるだろうと始めました。その後だんだんと発展して今の形になりました。小さい字で見づらいと思いますが日付順に処方書を書いてあり今何を飲んでいるか分かりますので、面倒くさがらずにお持ちください。中には自分の薬は分かっているからと持たない方もいますが、今そこで事故に遭い意識不明になったら自分では説明できません。今は救急車が来ると救急隊員の方がお薬手帳はありますかと聞きます。その方が飲んでいる薬の中に血液をサラサラ

にするお薬があれば血が止まらなくなります。手帳でそのことが分かればそれなりの手当の仕方があるのです。お薬手帳というのはその時に飲んでいる薬が分かるので、いつもと同じだからと付けないのではなく日付順に最新のものを記入してください。将来的には保険証の中に IC チップでもつけて管理すればいいのかなとも思いますがプライバシーの問題もあり、実験をしている所もありますがもう少し時間がかかるようです。

実は、東日本大震災の時にも大活躍でした。手帳を持っている方はすぐに薬がもらえ、持っていない方にはボランティアの薬剤師があらかじめ聞いて整理した手帳を渡し、次からはすぐに出せたり、また、今回一部であったのですがお医者さんの診察がなくても普段飲んでいる薬がお薬手帳で分かれば、国への通知は必要ですが出してもよいと言う事でした。これは明文化はされていませんが、今回のようにお医者さんの診断がなくてもお薬手帳だけでお薬が出せるという事になっています。

お薬を飲んでいない方も手帳を持っていていいのです。私は薬を飲んでいませんという証明にもなりますし、アレルギーや血液型を書く欄もあります。今日は 10 冊位持ってききましたので必要な方はお持ち帰りください。